

# 「2021 年度 FD アンケートに対する報告書」実施報告

FD/SD 推進委員会

土居 夏樹 (FD・SD委員長)

## I. 実施概要

2021 年度の FD 活動として「授業アンケート」を実施した結果、授業に対する評価は全体的に高い、という集計結果が報告された。その上で、さらなる授業改善に向けた取り組みの一環として、個々のアンケート結果を踏まえた見解を、「FD アンケートに対する報告書」として各授業担当者に求めた。質問事項は以下の通り。

1. 授業評価の集計結果、および自由記述に対する担当者の見解をご記入ください。
2. 今後の授業展開、及び改善策を教えてください。
3. その他、ご意見等ありましたらご記入ください。

## II. 全体の講評

質問事項 1 については、授業アンケート結果がおおむね高評価であったこともあってか、特に問題となる点は見受けられない。なお、各事業担当者による高評価の理由分析としては、「熱意が評価された」、「学外での見学や実習が高評価に結びついている」、「スライドやプリント資料の活用が評価につながっている」といった意見が多く見られた。

質問事項 2 では、集計報告でも指摘されていた、受講生の予習・復習の時間数が短い点が多く取り上げられていた。改善策として、課題を課すなどの方法が示される一方、課題過多にならないように、各授業間で配慮する必要も指摘されていた。また、実技・実習科目の授業担当者からは、受講生に授業外の学修習慣をつけさせることが容易ではない旨、意見があった。

質問事項 3 では、FD/SD 推進委員会が提出を求める記入用紙の書式についての意見や、授業アンケートの質問事項についての意見が見られた。FD/SD 推進委員会での検討課題としたい。

## III. 今後の課題

授業アンケートについては、授業担当者および集計報告からも指摘されているように、回答者数が絶対的に少ないため、受講生個別の感想になりかねない。そのせいか、授業アンケートそのものを実施しない授業担当者や、授業アンケートに対する報告書を提出しない授業担当者もいる。しかしながら、少ない意見であっても真摯に耳を傾け、対応していく姿勢を示す必要があると考える。今後は、そういった授業担当者への協力依頼を徹底していきたい。

以上